

ハンドボール NO. 6

第70回国民体育大会 紀の国わかやま国体 ハンドボール競技会 戦評報告書

競技日	平成27年10月 1日	試合番号	A-ち
種別・回戦	成年男子 準決勝	会場	ビッグホエール

みやぎけん 宮城県			あいちけん 愛知県			得点チェック欄	
22	12	前半	12	23	前半	<input type="checkbox"/>	
	10	後半	11		後半	<input type="checkbox"/>	
		第1延長 前半			第1延長	<input type="checkbox"/>	
		第1延長 後半			第2延長	<input type="checkbox"/>	
		第2延長 前半			7mTC	<input type="checkbox"/>	
		第2延長 後半			合計点	<input type="checkbox"/>	
		7mTC			記録主任確認	<input type="checkbox"/>	

戦評	戦評委員氏名	横山 森川
<p>準決勝第2試合は、宮城のスローオフから開始。愛知が10番木切倉のスピンシュートで先制し、続けて11番津屋、4番香川の3連取で勢いに乗る。一方宮城は、3-3ディフェンスで強いプレッシャーをかけ、9番堤のミドルシュートの連続得点で盛り返す。10分、宮城のポストプレーで愛知が退場者を出す中、宮城6番松本が着実に決め、試合を振り出しに戻す。愛知はセットプレーで攻撃、宮城はクイックスタートで攻め切る、両者譲らない展開。宮城12番ゴールキーパー関口が好セーブを連発し、6番松本、3番遠山が速攻につなげ2点差にするが、すかさず愛知7番藤本が取り返し、24分宮城1点リードで宮城のタイムアウト。宮城のクイックスタートから愛知は一時2名の退場者を出す、愛知は粘り強いディフェンスで持ちこたえ、12対12の同点で前半を折り返す。</p> <p>後半開始直後、愛知は1人欠く中、わずかな隙をついた10番木切倉のカットインで先攻。2分、愛知は再度2名の退場者を出してしまい、その間に宮城が落ち着いたセットプレーで3点のリードを奪う。愛知は再三強い1対1を仕掛けるが、宮城のフォローディフェンスの間をなかなか割ることができない。14分、宮城2番濱口の強烈なミドルシュートが決まり、5点差となったところで愛知のタイムアウト。愛知10番木切倉の鋭いカットインが宮城の堅守を突破し、3連取で2点差。19分、愛知11番津屋のミドルシュートで1点差となったところで、宮城のタイムアウト。再開直後、愛知はパスカットからの速攻を7番藤本が決め、ついに同点に追いつく。25分、愛知9番高木のポストプレーで宮城が痛恨の2分間退場。両者互角の手に汗握る展開は、29分59秒、愛知4番香川のカットインによる決勝ゴールで、愛知が勝利を手にした。</p>		

送信担当記録委員

湯田 裕美

